

2 F - 1 非常用炉心冷却系機器等の状況

		設置場所	耐震クラス	原子炉自動停止時	原子炉自動停止～津波到達直前まで	津波到達以降～冷温停止まで	備考	
冷やす機能	E C C S 等	RHR (A)	R/B地下2階 (O. P. 0000)	A	○	○	×	津波により電源被水およびRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし
		LPCS	R/B地下2階 (O. P. 0000)	A	○	○	×	津波により電源被水およびRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし
		RHRC (A)	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	○	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能
		RHRC (C)	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	○	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能
		RHRS (A)	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	◎	×	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし
		RHRS (C)	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	◎	×	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし
		EECW (A)	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	◎	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能
		RHR (B)	R/B地下2階 (O. P. 0000)	A	○	○	×→◎	津波によりRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし RHRS, RHRC, EECW復旧後, 3/14起動
		RHR (C)	R/B地下2階 (O. P. 0000)	A	○	○	×→○	津波によりRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし RHRS, RHRC, EECW復旧後, 3/14待機
		RHRC (B)	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	◎	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能
		RHRC (D)	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	◎	×→◎	津波により電源、電動機被水のため使用不能 RW建屋より仮設ケーブル布設により給電、電動機交換後, 3/13起動
		RHRS (B)	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	◎	×→◎	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし RW建屋より仮設ケーブル布設により給電後, 3/13起動
		RHRS (D)	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	◎	×	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし
		EECW (B)	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	◎	×→◎	津波により電源、電動機被水のため使用不能 高圧電源車より仮設ケーブル布設により給電、電動機交換後, 3/14起動
		HPCS	R/B地下2階 (O. P. 0000)	A	○	○	×	津波により電源被水およびHPCSS, HPCSC運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし
	HPCSC	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	○	×	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし	
	HPCSS	Hx/B1階 (O. P. 4200)	A	○	○	×	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし	
	炉注水	RCIC	R/B地下2階 (O. P. 0000)	A	○	◎	◎→○	津波後に起動し, 3/12炉圧低下のため停止
MUWG (代替注水)		T/B地下1階 (O. P. 2400)	B	○	○	○→◎→○	3/12運転, 3/14待機 なお, (A) (C) については津波による電源被水のため使用不能	
プール冷却	SFP冷却 (FPC)	R/B4階 (O. P. 33000)	B	◎	×	×	地震によるトリップ及び津波によりRCW運転不能のため使用不能 3/14 FPMUWポンプによる注水及びFPCポンプによるプール循環開始 3/16 FPCによる冷却開始	
	SFP冷却 (RHR)	R/B地下2階 (O. P. 0000)	A	○	○	×→◎	津波によりRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 RHRS, RHRC, EECW復旧後, 3/16起動 (FPC補助冷却モード)	
閉じ込める機能	原子炉建屋		A	○	○	○	負圧を維持しており破損を示す徴候は認められず	
	原子炉格納容器		A s	○	○	○	格納容器圧力に破損を示す徴候は認められず	

(凡例) ◎ : 運転 ○ : 待機 × : 機能喪失又は待機除外